

令和元年度3月

一般社団法人大阪臨床整形外科医会理事会議事録

日時：令和2年3月7日（土） 場所：ハービス PLAZA 6階（4, 5, 6号）会議室

会 長：増田 博 副会長：長谷川利雄 藤本啓治 小林正之 白木隆士 木下裕介
理 事：上野憲司 右近良治 大成浩征 荻野 晃 貴島浩二 岸本英樹 岸本成人
神藤佳孝 田上実男 調子和則 中川浩彰 中野晋吾 邊見俊一 堀口泰輔
前中孝文 宮口正継 宮崎 浩 宮島茂夫 宮田重樹 森下 忍 森本清一
山口眞一 山本善哉 山本 哲 梁 裕昭 吉村弘治 和田孝彦

監 事：黒田晃司 (順不同 敬称略)

※ 新型コロナウイルス感染予防のため、手指消毒、サージカルマスク着用、37.5℃以上の有熱者の欠席などの感染予防対策を行い、開催前の資料配布などで会議時間の短縮策等を講じ予定通り理事会を開催した。情報交換会は中止とした。

[協議事項]

1、研修会予定

白木副会長

第327回～第319回研修会、特別研修会(4/11)の担当役員の人選が行われ、承認された。

・327回研修会(3月28日 ANAクラウンプラザホテル大阪 共催：中外製薬) 【中止】

総合司会 小坂理也、受付 宮崎 浩、講演1座長 史 賢林、講演2座長 神藤佳孝

・特別研修会(4月11日 ANAクラウンプラザホテル大阪 主催 大阪臨床整形外科医会)

総合司会 吉村弘治、受付 白木隆士、講演座長 小林正之

・328回研修会(4月11日 ANAクラウンプラザホテル大阪 共催 大正製薬)

総合司会 邊見俊一、受付 山口眞一、講演座長 調子和則

・329回研修会(5月16日 ホテルグランピア大阪 共催 エーザイ)

総合司会 岸本英樹、受付 和田孝彦、講演1座長 宮島茂夫、講演2座長 森下 忍

・日本専門医機構認定共通講習会【全科専門医対象】(5月30日 大阪市立阿倍野区民センター 主催O.C.O.A 後援 日本医師会 大阪府医師会 大阪市阿倍野区医師会)

講演1座長 上野憲司、講演2座長 上野憲司、講演3座長 増田 博、

・特別研修会(6月20日 ホテルヴィアール大阪 協賛 あゆみ製薬)

OR 長谷川利雄、講演1座長 白木隆士、講演2座長 清水広太、CR 木下裕介

・330回研修会(令和2年6月27日 リーガロイヤルホテル 共催 小野製薬)

総合司会 宮崎 浩、受付 大成浩征、講演1座長 山口眞一、講演2座長 神藤佳孝

・特別研修会(7月4日 ヒルトンホテル大阪 協賛 大塚製薬)

OR 長谷川利雄、講演1座長 邊見俊一、講演2座長 宮口正継、CR 木下裕介

・特別研修会（7月11日 ANAクラウンプラザホテル大阪 協賛 第一三共）

OR 長谷川利雄、講演1座長 未定、講演2座長 未定、CR 白木隆士

第331回～第334回研修会、OCOA特別研修会（8/1）の日程が承認された。

2、次年度の人事案

長谷川副会長

令和2・3年度一般社団法人大阪臨床整形外科医会の人事案・組織表が提示され、原案通りに全会一致で承認された。（会長）長谷川利雄（会長代行）藤本啓治（議長）右近良治（副議長）山本 哲、（新常任理事）宮田重樹 神藤佳孝、（新理事）明石健一 榎本 誠 大窪博 片岡英一郎 小坂理也 中谷晃之（敬称略）等、および各委員会組織委員構成。

3、令和2年4月以降の研修会及び近畿ブロック会の開催方法 案

長谷川副会長

1、令和2年4月以降の研修会の開催について

- ・基本的な考え方：会員の研修の機会を確保すべく開催に向けて最大限の努力をする。
- ・参加者への対応：手洗い、マスク着用。濃厚接触者、感冒症状や有熱者（37.5°以上）は参加不可
- ・懇親会：開催せず参加者に軽食を配布する
- ・演者への対応：会長・執行部有志にて、夕食を提供する
- ・新型インフルエンザ等対策特別措置法による緊急事態宣言が発令された場合は中止する

2、近畿ブロック会（令和2年4月25日（土）OCOA 主催）

- ・会議時間の短縮に努力し、上記研修会開催方法に準ずる。
- ・懇親会は自由参加の食事会とする。食事会は着席とし席の間隔を保ち安全確保する。

上記方法での新型コロナウイルス感染予防対策をして開催すると全会一致で承認された。

4、日本専門医機構認定共通講習会の役割マニュアル

梁 理事

申込報告がなされ、開催の役割分担依頼あり、全会一致で承認された。

- ・現在、95名の申し込みあり（OCOA会員93名、阿倍野区医師会員2名）
- ・3月16日から、各大学同門・府医師会・JCOAからの応募申し込み開始予定。

5、令和元年度大阪臨床整形外科医会会計報告（賃借対照表）

木下副会長

令和元年度会計報告（前年度/当年度/増減の比較の形式）がなされ、全会一致で承認された。

6、残高証明書

木下副会長

令和元年度の残高証明書の報告がなされ、全会一致で承認された。

7、監査報告書

木下副会長

令和元年度の本会会計報告に対し適正に会計処理が行われていることを令和2年2月15日に厳正に監査し確認したと、黒田監事からの報告があり全会一致で承認された。

8、令和2年度大阪臨床整形外科医会予算案

木下副会長

令和2年度の本会予算案が提示され、原案通りに全会一致で承認された。

9、石井正浩先生 OCOA 特別会員推薦

木下副会長

社員総会（令和2年4月11日）での推薦に関し、ご受託され、また全会一致で承認された。

10、OCOA 費用弁償規則

木下副会長

OCOA費用弁償規則の改定（令和2年3月7日）が報告され、全会一致で承認された。

- ・専門医共通講習会、セラピスト・RC 資格継続研修会等、共催メーカーのない OCOA 単独講習会、研修会、セミナーについて

OCOA からの講師：30,000 円、OCOA 以外の講師：原則 70,000 円

ただし主任教授等（単なる教授では不可）の場合 100,000 円を限度に増額できる。

- ・今後、共催の無い OCOA 単独講習会（エコーセミナー等）については上記に準ずる。

11、大阪臨床整形外科医会療法士会 会計報告

木下副会長

療法士会会計報告が報告され、全会一致で承認された。

12、大阪臨床整形外科医会療法士会令和2年度事業方針・事業計画（案） 藤本副会長

令和2年度事業方針案および事業案が報告され、全会一致で承認された。

療法士会会員資格の緩和（OCOA 会員施設以外の PT の勧誘を行う）し、会員増を図る。

次年度助成金希望額：500,000 円申請済、次年度、勉強会9回・研修会1回の開催予定。

13、その他

増田会長

- ・竹中稔幸 先生 たけなか整形外科クリニックの入会、が全会一致で承認された。
- ・「骨と関節の日」メインイベント 10月17日（土）阿倍野区民センター（共催 帝人）

[報告事項]

1、会員動態（前回の理事会以降）

小林副会長

令和2年3月7日現在 会員 519 名（内特別会員 9 名 JCOA 名誉会員 8 名）

顧問 8 名 名誉会員 9 名

新入会 3 名	脇谷滋之 医)高遼会 高遼会病院	平野区	R1.12.12 入会
	幕谷 薫 医)香里園セントマリアクリニック	寝屋川市	R1.12.12 入会
	住本公日乙 医)住本会 住本医院	東成区	R2.2.25 入会
	竹中稔幸 医)幸久会たけなか整形外科クリニック	西成区	R2.3.7 入会
退会 2 名	篠原良洋 医)篠原医院	大淀区	R2.1.8 退会
	白木孝人 医)りんどう会 向山病院	枚方市	R2.1.9 退会

2、最近のロコモを取りまく状況 フレイル検診資料

長谷川副会長

厚生労働省保険局高齢者医療課作成の資料では、高齢者の保健事業等に「フレイル」の概念が軸に検討されている。

3、最近のロコモを取りまく状況 JCOA の見解

長谷川副会長

高齢者の医療の確保に関する法律に基づく高齢者保健事業の実施等に関する指針（案）について、本事業の推進にあたっては、フレイルの概念に加えてロコモティブシンドロームの考え方も導入してワンチームで国民の健康寿命を延伸するべきである。

フレイルの概念に加えて、身体的フレイルはロコモに内包されるので、1) ロコモの文言を記載する、2) 「フレイル」を「ロコモ・フレイル」と記載して、多くの学会や団体が参加しやすいように考慮すべきであるとする、3) 既に多くのエビデンスを有しているロコモ対策はフレイル対策になり得るので、ロコトレ等の手法を活用すべきである。

4、最近のロコモを取りまく状況 日整会の見解 長谷川副会長

日整会は「日整会は日本臨床整形外科学会および日本運動器科学会とともに、ロコモがフレイルと共に活動していくことに賛同し、フレイルで活動している老年医学会やサルコペニア・フレイル学会と協調して国民の健康寿命延伸に貢献する」との見解を示している。

5、第8回日韓臨床整形外科合同研修会について 2/9・東京 長谷川副会長

新型コロナウイルスの世界的な拡大状況を鑑み、延期

6、日整会報告事項 長谷川副会長

・ Japanese Orthopaedic Association National Registry (JOANR) の立ち上げ:

運動器疾患に対する手術治療に関するビッグデータに基づいたエビデンス構築を目的とした大規模運動器疾患レジストリーシステム

・ 定款等の改定 公益社団法人日本整形外科学会定款

第5章 役員等 第22条 理事 16名以上 20名以内→16名以上 25名以内
公益社団法人日本整形外科学会定款運用規則

(役員任期の特例) 2 前項の規定にかかわらず、理事長である理事については更に1回再任することができる。

7、令和元年度第5回一般社団法人日本臨床整形外科学会理事会

及び整形外科医政協議会執行委員会

12/8・東京 貴島理事

【審議事項】

・ 次期理事会への委員会・WGの再構築に関する提案について（新井）

1) 無床診WGと運動器リハビリテーション・介護保険検討委員会の合併

→ 運動器リハビリテーション・介護保険委員会

2) 学術研修委員会の名称変更 → 学術委員会

3) 編集委員会と広報・福祉委員会が合併 → 総務（広報・福祉・組織拡大）委員会

4) 雑誌編集WGを常置委員会として設置し、査読委員会の所管を学術研修委員会から移管 設置後の名称：学術雑誌編集委員会

5) 費用対効果研究WGは廃止

6) 学校保健運動器検診WGを常置委員会として設置 設置後の名称：学校保健委員会

7) 6)に伴いスポーツ・学校保健委員会の名称変更 変更後の名称：スポーツ委員会

8) 1) ~ 7) 以外の委員会およびWGは現行で継続

【各種報告事項】

・令和元年度日整会功労賞への推薦について（長谷川）

大阪からは2名の先生（茂松茂人 先生 山本 哲 先生）が推薦された。

8、令和元年度第6回一般社団法人日本臨床整形外科学会理事会

及び整形外科医政協議会執行委員会

2/9・東京 貴島理事

【審議事項】

1. 令和元年度入会承認及び退会状況について（三宅）

令和2年1月29日現在 正会員数 5,784名 名誉会員数 115名 計 5,899名

2. 令和2年度定時社員総会の議案について（新井）：5月31日 品川プリンスホテル

3. 令和2年度学術賞・学会功労賞・学術奨励賞の選考について（木島）

学術奨励賞：戸田佳孝会員（大阪府）など、が承認された。

【各種報告事項】

1. 令和2年度診療報酬改定について（新井）

要望活動で重点的に訴えてきた内容が、改定に反映されたことが報告された。

・小児運動器疾患指導管理料（250点）の見直し

1. 初回算定日の属する月から起算して6月以内の期間は月1回に限り、6月を超えた期間については6月に1回に限り算定することとする。

2. 算定対象となる患者について、

受診の契機に係る要件（地域において診療を担う他の保健医療機関から紹介された）を廃止し、対象年齢を6歳未満から12歳未満に拡大する。

3. 施設基準に係る届出を求めることとする。（地方厚生局に）

・義肢装具の提供に係る評価の見直し（ほぼ現状維持の予定、採型700点、採寸200点）

3. 高齢者の医療の確保に関する法律に基づく高齢者保健事業の実施等に関する指針

（仮称）（案）に関する御意見募集（パブリックコメント）について（新井）

今年の4月からのフレイル検診の是非を問うもので、健康寿命の延伸・介護予防が目的であり、ロコモティブシンドローム対策はこの高齢者保健事業に是非とも活用すべきであること、定めようとする命令等の題名：高齢者の医療の確保に関する法律に基づく高齢者保健事業の実施等に関する指針（案）に対して、令和2年2月25日まで厚労省がパブリックコメントを募集しているので、広く会員等からロコモティブシンドローム対策の有効性に関する意見を提出する必要があることが報告された。

4. 令和2年度「骨と関節の日」のテーマについて（奥村）

「ロコモティブシンドローム新判断基準」に決定した。

新基準（4月？）で「ロコモ度3」を作る（手術やリハビリテーションが必要、など）

【整形外科医政協議会報告事項】

1. 各県別加入状況（新井）全国の加入率は45.8%で、入会依頼
2. 執行部の動き（新井）11月6回、12月7回 厚労省・国会議員等への陳情等の活動

9、令和元年度第5回医療システム委員会

2/2・東京 宮崎理事

【協議・検討事項】

1. JCOA シンポジウム（予定）について

令和2年11月15日（日）品川プリンスホテル テーマ「療養費と医科の併給問題」

2. 第33回 JCOA 学術集会（愛知どまんなか学会）の企画について

- (1) 教育研修講演（日程未定）「医師が理解すべき保険診療の基礎知識」相原忠彦 先生
- (2) シンポジウム（R2.9.20）「疑問だらけの施術同意書を検証する」

10、令和元年度医療システム委員会、日整会広報渉外委員会合同委員会

2/2・東京 宮崎理事

【報告事項】

1. 令和元年度 JCOA シンポジウム「医業類似行為による広告の現状」について

基調講演、座長スライド、シンポジウムの内容を報告し、ブルーレイディスクを配布

2. 自賠償関連について

JOA として当該ポスターを使用する、あるいは紹介するのであれば、事務局を通して JCOA 理事会に諮って頂きたいこと、当該ポスターを参考にして JOA で新たにポスターを作製するのであれば問題はないことを説明し、PDF データを提供した。

【協議、検討事項】

- 1、NHK チコちゃんに叱られる！について

肩こりについて柔道整復師が解説をした。日整会広報・渉外委員会で NHK に意見書を送ることについて協議することとなった。

11、第3回 JCOA 災害医療チーム研修会

2/24・大阪 宮崎理事

共催：日本臨床整形外科学会、大阪臨床整形外科医会

場所：大阪市立大学医学部附属病院「スキルスシミュレーションセンター」

あべのタスカル（体験型防災学習施設）

- ・初めての関西圏での開催。参加者は全国から61名。
- ・新型コロナウイルス感染予防対策でマスク、手指消毒など実施。
- ・次回は第33回 JCOA 学術集会（愛知どまんなか学会）で開催。

12、令和元年度第6回 JCOA 編集委員会

2/7・T.V. 山口（眞）理事

【審議事項】 会報 25 号（第 32 回 JCOA 学会学術集会・まほろば関西）の進行状況

※ 来年度より編集委員会と広報・福祉委員会が合併して、総務（広報・福祉・組織拡大）委員会となり、また雑誌編集 WG を常置委員会として設置し、査読委員会の所管を学術研修委員会から移管し、設置後の名称は学術雑誌編集委員会となることが JCOA 理事会で決定した。

1 3、令和元年度第 6 回雑誌編集 WG 2/7・T.V. 山口（眞）理事

【報告事項】 1、第 116 号の進捗状況についての報告

【審議事項】 1、第 116 号の発行日は令和 2 年 5 月 31 日が提案され、了承された。

投稿規定の改定

- 1) 編集委員会は国際化プロジェクト論文の区分で投稿された論文を、和文一般論文に変更することができる。
- 2) 編集委員会は和文一般論文の区分で投稿された論文を、著者の承諾があれば、国際化プロジェクト論文に変更することができる。

1 4、OCCOA 広報委員会 2/14・大阪 調子理事

- 1) 第 46 号会報誌原稿投稿の進捗状況
- 2) 新会員自己紹介欄の投稿依頼（各大学単位で）
- 3) 新理事紹介欄への投稿依頼
- 4) 研修会講師への原稿依頼の件：学術委員会より共催メーカーを通して行われている。

研修会当日にも座長より再度講師へ原稿依頼をしていただく様、提案された。

1 5、令和元年度 JCOA 研修会（病院部会主催） 2/23・東京 古瀬理事

特別講演 1「整形外科病院の高齢者の周術期管理」

特別講演 2「働き方改革にも寄り添う 2020 診療報酬改定について」

パネルディスカッション「整形外科病院における高齢者医療」

1 6、リクルート委員会設置後の入会者の変化に関する報告 邊見理事

在阪 5 大学と京大・和医大・奈良医大の非会員開業医を抽出しリストを作成し入会勧誘を積極的に進め、令和 2 年 2 月 29 日現在、535 名（内正会員 509 名、特別会員 9 名、顧問 8 名、名誉会員 9 名）に達した。今後も非会員者の勧誘を行い、各大学の同窓会名簿・開業医名簿更新後、リクルート委員はアップデートを行う。

1 7、研修会推移 木下副会長

定例・特別研修会計 15 回開催され、昨年（計 16 回開催）より今年度はやや増収。

1 8、第 4 号議案一般社団法人大阪臨床整形外科医会定款の条文改正の承認 藤本副会長

一般社団法人大阪臨床整形外科医会定款 改正条文

（特別顧問）第 31 条

- 1 この法人に、任意の機関として、1名以上3名以内の特別顧問を置くことができる。
- 2 特別顧問は、この法人の業務の運営に関する事項について、会長の諮問に応じ、意見を述べ助言を行う。
- 3 特別顧問は、理事会の決議を経て、会長が委嘱する。
- 4 特別顧問の任期は、会長の任期による。
- 5 特別顧問には、その職務を行うために要する費用の支払いをすることができる。
- 6 その他、特別顧問に関する運用については、理事会において別に定める。

趣旨：茂松茂人会員が大阪府医師会会長であり、今後さらに上の職務につかれる可能性がある。現状の理事のままでは少し問題があり、今後同様の状況に対して対処できるように定款改正が必要である。(顧問は在阪5大学教授)

19、第6号議案 石井正治先生 OCOA 特別会員推薦について 藤本副会長

平成31年4月6日のOCOA総会で定款への追加を承認された

第6条③ 特別会員 この法人に永年にわたって功労のある者の中から理事会及び社員総会の承認を経て会長が委嘱する。

石井正治先生の特別会員推薦はOCOA理事会で承認されており、総会にて審議予定。

20、令和2年度診療報酬改定 整形外科分野のまとめ 神藤理事

【改定率】診療報酬本体 +0.55%

《医学管理等》小児運動器疾患指導管理料 年齢要件の変更：6歳未満→12歳未満 等

《リハビリテーション》*実施計画書は疾患別リハ算定開始後、原則として7日以内、遅くとも14日以内に行う。当該計画書の作成前に行われる疾患別リハは医師の具体的な指示の下で行われる場合に限り算定可能

《処置》治療用装具採型法：体幹装具700点 四肢装具（1肢につき）700点

その他（1肢につき）200点（・・・靴型装具をイメージ？足底装具は？）

21、委員会報告

1、総務委員会 小林副会長

1) 議事録委員会 中野理事

平成31年4月6日OCOA総会後の議事録委員会で理事会資料作成・総会レジメ作成・議事録作成担当者を決定。

資料が増え、資料作成の負担が大きく、簡潔明瞭な議事録作成に考慮を要する。

2) 福利厚生 宮崎理事

テニス部例会 2019年4月7日、10月22日（江坂テニスガーデン）

ゴルフコンペ 2019年6月30日 茨木CC、11月4日 泉ヶ丘CC

2、学術委員会 神藤理事

1、学術研修会に於けるメーカー・OCOAが実施するアンケート調査に関して

テーマ：①外傷性疾患②肩・肘関節疾患③腫瘍性疾患④小児整形疾患⑤14分野

単位：①スポーツ②リウマチ③リハビリの順であった。

※反省点：小児整形外科分野の講師招聘を行う。

2、OCOA非会員の研修会参加者リストの利用状況に関する報告

非会員率は、平成30年10月～38.0%、であり大きな変化はなかった。

3、研修案内チェックチームの編成と実務実施

メーカーより作成された研修会案内のチェックにて毎回数カ所の修正箇所があり。

※共通講習を含む研修会に対する日整会からの通達と大阪臨床整形外科医会の対応

2020年4月以降には営利団体の共催・後援を受けた研修会は不適切であること等が日本専門医機構から各学会へ通知された。

・第1回大阪臨床整形外科医会 共通講習研修会 主催：大阪臨床整形外科医会

日時：令和2年4月11日（土）場所：ANAクラウンプラザホテル大阪

日本専門医機構認定 整形外科専門医 必須講習（14-1）

・大阪臨床整形外科医会日本専門医機構認定共通講習会【全科専門医対象】

主催：大阪臨床整形外科医会 後援：日本医師会、大阪府医師会、阿倍野区医師会

日時：令和2年5月30日（土）会場：大阪市立阿倍野区民センター 大ホール

日本専門医機構認定 整形外科専門医 必須講習（14-1、2、3）

3、医療保険対策委員会

1) 社会保険

小林副会長

9月7日令和元年度JCOA保険審査委員会議、9月8日全国整形外科保険審査委員会議

2) 自賠・労災 活動なし

長谷川副会長

3) 柔道整復審査国保

岸本(成)理事

現在、OCOAから6名が審査している。疑義のある請求書が多い。

4、定款等検討委員会 活動なし

藤本副会長

5、広報委員会

1) 会報編集委員会

調子理事

大阪臨床整形外科医会会報第45号を令和元年7月発行。第46号の検討編集を行った。

2) インターネット委員会

岸本(成)理事

新入会員が速やかにメーリングリストに加入できるように会員動向に日々注意している

3) Fネット

宮崎理事

FAX網の整備をFネットにより行い、新規会員の情報を随時更新。

6、介護保険・運動器リハ委員会

藤本副会長

- 1) セラピスト委員会報告 上野理事
 令和元年 11 月 10 日講習会に参画、業務運営に従事していただいた。
- 2) 介護保険 活動なし 中川理事
- 7、骨と関節の日委員会 活動なし 大成理事
- 8、JCOA対策
- 1) 病院 古瀬理事
 令和 2 年 2 月 22 日に病院部会役員会、令和 2 年 2 月 23 日に病院部会主催研修会を行った
- 2) 無床診 WG 委員会 2019 年度報告 梁 理事
 平成 31 年 4 月 7 日無床診 WG 委員会、令和元年 7 月 14 日 JCOA 学術集会(まほろば関西)無床診 WG シンポジウムを開催した。
- 4) 近畿ブロック 堀口理事
 2019 年 4 月 13 日、2019 年 11 月 16 日近畿ブロック開催
 JCOA 次期理事に貴島浩二(大阪)加藤健(和歌山)村井聡(奈良)が推薦された。
 第 50 回 JCOA 研修会を京都が主催、2025 年度学術集会は次回の会議で決定予定。
- 9、大阪マラソン委員会 藤本副会長 荻野理事
 令和元年 11 月 6 日大阪マラソン救護所説明会、12 月 1 日大阪マラソンに多数出務。
- 10、医政担当委員会 活動なし 増田会長
- 11、療法士担当委員会 協議事項で報告済 中川理事
- 12、経理委員会 木下副会長
 令和 1 年 11 月 9 日開催。今年度より貸借対照表、正味財産増減計算書、付属証明書、財産目録と形式を変更した事を説明し、必要な予算は計上依頼とした。
- 13、災害対策検討委員会 神藤理事 宮崎理事
 令和元年 3 月 2 日第 29 回待兼山整形外科カンファレンスにて邊見理事が講演
 令和元年 7 月 14 日 JCOA 学術集会で OCOA から 5 演題発表、JCOA 学会雑誌に投稿
 令和 2 年 2 月 24 日 第 3 回 JCOA 災害医療チーム研修会を JCOA との共催で開催
- 14、地域情報委員会 宮田理事
 令和元年 6 月 8 日開催。ロコモ啓発用講演スライド作成、地域包括ケアシステムにおける介護予防推進、ロコトレを中心とした介護予防運動プログラム作成、運動器経過観察対象者に対する指導マニュアル作成、柔整問題について。
- 15、リクルート委員会 神藤理事 邊見理事
- 1) 報告事項：入会者は平成 30 年 40 名、平成 31 年(令和 1 年) 31 名となり、令和 2 年 2 月 29 日現在会員数 535 名に達した。非会員者の勧誘を継続する。
- 2) 協議事項：整形外科新規開業者講習会(案) 新規開業を予定している病院勤務医及び

新規開業医に対し、OCoA 主催で事務的及びコンサルの内容の研修会を開催する。

22、研修会実施報告

白木副会長

325 回～326 回研修会、特別研修会（中止）についての開催報告が行われた。

23、その他

増田会長

・府医からの大阪府鍼灸師会講演依頼に対し「腎臓内科とフレイル」血管内科林先生推薦

白木副会長

・トリアスロン 令和2年5月24日開催 アジアカップ（1000人規模）

救護所出務 森 泰壽 先生

荻野理事

・松原市での新型コロナウイルス患者の発生について報告があり、管理者が陽性の場合には休院であるが、職員や通院患者が感染した場合でも、サージカルマスク着用や手指消毒など適切な標準防護策を講じていれば休院の必要はないとの保健所からの見解が報告された。

増田会長・上野理事・宮田理事

最後に黒田晃司監事が講評を述べられ、理事会は終了した。

この議事録が正確であることを証するため、定款第40条の規定に従い、
会長及び監事が署名、押印する。

令和 年 月 日

会長

印

監事

印